

社会福祉協議会の強みを活かした

生活困窮者支援 実践事例集

A4判 136頁 1,000円（税込・送料別）

2020年2月 全国社会福祉協議会 発行



生活困窮者自立支援制度は、平成27年の本格スタートから約5年が経過しました。社協においても、これまで積み上げてきた地域福祉活動や幅広い関係者とのネットワークを生かし、多様な支援が展開されています。本事例集は、社協の強みを生かした生活困窮者自立支援に関する15の実践事例を掲載しています。

相談者の困りごとにどのように向き合うか、ニーズを起点としてどのように多くの関係者と連携・協働するか、支援を必要とする人への理解を地域に広げ、いかに住民とともに地域づくりを進めるか、行政とのパートナーシップをいかに築いていくかなど、15の事例からは社協活動の本質につながる多くの学びを得ることができます。制度に基づく事業受託の有無に関わらず、ぜひ多くの社協役職員の方々に読んでいただきたい一冊です。

＜目次＞

■はじめに

■事例編

- ①「福助ネット」による、社会福祉法人・施設と社協の専門性を活かした総合相談体制づくり（中津市社会福祉協議会）
- ②地域の困りごとを地域づくりにつなげる美作お助け隊の取り組み（美作市社会福祉協議会）
- ③パートナーシップによる、「江別市版中間的就労モデル」の展開（江別市社会福祉協議会）
- ④社会福祉法人、民間企業等との連携による支援付き就労の展開（名古屋市社会福祉協議会）
- ⑤不登校・ひきこもり支援とともに展開されていく生活困窮者自立支援（うきは市社会福祉協議会）
- ⑥行政と市社協の協働体制による、ひきこもり支援センター「ワントッチ」における支援（総社市社会福祉協議会）
- ⑦「倉吉くらしの応援団」による子どもの貧困対策（倉吉市社会福祉協議会）
- ⑧「生活課題を抱える子育て家庭・子どもへの切れ目のない支援」オール三芳（三芳町社会福祉協議会）

⑨おせっかいなほど関わり、かむしやらに応援する地域づくり（日向市社会福祉協議会）

⑩生活困窮者のための「いばしょ」と「出番」づくり 市民サポート「わん☆びーす」の取り組みから見えてきたこと（綾部市社会福祉協議会）

⑪生活再建のきっかけ（CUE）づくりのための居住支援事業（岸和田市社会福祉協議会）

⑫困窮している人を誰一人見逃さないために～行政とのパートナーシップによる相談支援体制づくり～（八頭町社会福祉協議会）

⑬生活困窮者自立支援と「くらチャレ」事業による総合相談機能の向上と局内連携の推進（堺市社会福祉協議会）

⑭ソーシャルワークの一環として行う家計改善支援事業（徳島県社会福祉協議会）

⑮生活困窮者自立支援事業の人材育成・広域連携（静岡県社会福祉協議会）

■巻末資料 社協における生活困窮者自立支援の推進方策

【お問い合わせ・ご注文】社会福祉法人全国社会福祉協議会 地域福祉部

TEL:03-3581-4655 FAX:03-3581-7858 E-mail:z-chiiki@shakyo.or.jp

FAX 03-3581-7858 (全社協・地域福祉部行き)

頒布資料注文書

資料名	価格 (税込、送料別)	注文部数
社会福祉協議会の強みを活かした 生活困窮者支援 実践事例集	1,000 円	

申込者氏名		請求書の宛名	
【送付先住所】			
〒 _____			
_____ 都道府県 _____ 市町村 _____			
TEL	()	_____	_____
FAX	()	_____	_____
支払方法…銀行振込のみ			

申込先：全国社会福祉協議会 地域福祉部
(FAX 03-3581-7858)

〒100-8980
東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル
TEL03-3581-4655